

テーマ名	海洋プラスチックごみを減らすために ～マイクロプラスチックを学ぼう～
対 象	小学生（4年生）～大人
最大人数	20名 ※出前講座では、減る場合がある。
所要時間	90分～120分
学習のねらい	内陸県である栃木県の河川敷の土砂においても、マイクロプラスチックが存在することを体感し、海洋プラスチックごみ（マイクロプラスチックを含む）の問題は自分たちの生活と密接につながっていることを学び、環境中に流出するプラスチックごみを減らすために自分にも取り組めることについて考え、行動につなげる。
内 容 ※実施時間に合わせて調整する。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 海洋プラスチックごみ問題の現状を知る 海洋プラスチックごみが、海の生き物等に深刻な影響を与えていること、川を通じて自分たちの生活と密接につながっていることを学ぶ。</li> <li>2 世界の取組例と栃木県の取組について知る 海洋プラスチックごみ削減のための、世界の取組例と栃木県の取組（「とちぎからの森川里湖プラごみゼロ宣言」、3Rプラス3R）を学ぶ。</li> <li>3 マイクロプラスチックを学ぶ 予め採取した、栃木県内の河川敷の土砂からマイクロプラスチックを見つけ、見つけたマイクロプラスチックを実体顕微鏡で観察し、環境中に流出した原因を考える。</li> <li>4 環境中に流出するプラスチックごみを減らすために 環境中に流出するプラスチックごみ発生の原因を考え、その削減のために、自分たちでも取り組めることについて考える。</li> </ol>
出前講座の可否○× (注意事項)	○（会場選定の条件として、水道及び電源完備であること。）
必要な感染対策	受付時に検温と手指消毒を行う。 原則マスクを着用する。 実験前後、休憩前後に手指消毒を行う。